

# ザッツライト Thats Right!

ザッツライトとは…それが権利だ!そのとおり!!という意味です。

法務省委託事業

令和6年8月発行

福知山市地域振興部人権推進室

TEL24-7021 FAX23-6537

第31号

## 「LGBT」ってどんな意味?

L

レズビアンの頭文字

心の性が女性・恋愛対象も女性の人

G

ゲイの頭文字

心の性が男性・恋愛対象も男性の人

B

バイセクシュアルの頭文字

恋愛対象が女性になることや  
男性になることがある人

T

トランスジェンダーの頭文字

割り当てられた性別に違和感をもち、  
別の性で生きている、または生きたいと望む人

## 「アライ」になろう!

性的マイノリティのことを理解し、支援する人のことを「アライ」といいます。アライは英語で「同盟、味方、理解者、支援者」を意味する「ally」から来ている言葉です。

アライを表明する行動の一つとして、性の多様性のシンボルである6色のレインボーグッズを身につけるという方法があります。「支援したい」とまわりに表明することで、身近な誰かの助けになるかもしれません。性的マイノリティの人々の近くに自身のことを落ち着いて相談でき、受け止めてくれる「アライ」がいることで、安心して生活することができる空間になっていきます。

あなたも多様な性のあり方を尊重し、差別を見過ごさない、そんな「アライ」になりませんか?

- ・アセクシュアル（他人に性的魅力を抱かない人）
- ・アロマンティック（他人に恋愛感情を抱かない人）
- ・クエスチョニング（自分自身のセクシュアリティが分からぬ人、決められない人、決めない人）
- ・エックスジェンダー（性自認を男女いずれかと明確に認識しない人）などを含めて

LGBTQ・LGBTQ+という言葉もあります。

## 性的マイノリティの生きづらさ

「性的マイノリティの人が周りにいる」と想定されていない異性愛やシスジェンダー（性自認と生まれた時に割り当てられた性別が一致している人のこと）が前提の社会の中で、性的マイノリティの人々は生活の中でさまざまな苦痛を感じたり、困難に直面したりしています。

### ○場面ごとに直面する困難な例として

#### ●学校での困難

「レズ」「オカマ」などと心ない言葉を言われ笑いやいじめの対象になったり、性について誰にも相談できず学校に行きづらくなること。

#### ●家族との困難

自分の性のあり方を家族に理解されず、関係が悪化したり、自分の存在を無視されたり、暴力をふるわれたりすること。

#### ●外出先での困難

他の人に体を見られる、他の人の体が目えてしまうことへの不快感や罪悪感から更衣室やトイレが使いづらかったり、医療機関を受診できなかったりすること。

#### ●就職・職場での困難

性的指向や性自認を理由に解雇や内定取り消しをされたり、職場でいじめやハラスメントに遭い、休職や辞職を選択したりすること。

## 福知山市みんなの多様な性を尊重する条例

条例では、性的指向や性自認等を理由とした差別的取扱いを受けることなく、人権が尊重され、誰もが社会のあらゆる場に参画し、その個性と能力を発揮するとともに、多様な生き方の選択ができるることを基本理念としています。

## 誰もが「自分らしく」生きられる社会に

性的マイノリティへの偏見や差別、生きづらさを無くすためには、周囲の人の「性のあり方」に関する意識をアップデートする必要があります。

そのためにはまず、性の多様性について知ることが重要です。性的マイノリティの人が直面している問題を一人ひとりが正しく理解し、知識を身につけることが大切です。

# 人権ふれあいセンターへ行ってみませんか？

福知山市内には5つの人権ふれあいセンターがあります。

## 【人権ふれあいセンターはどんなところ？】

人権ふれあいセンターは、人を大切にし、地域の皆さんや訪問された人がほっこりできるコミュニティの場となるよう様々な活動を行っています。

同和問題をはじめ、あらゆる人権問題を解決することを目的に、人と人のつながりを大切にして、お互いを認め合い、偏見や差別のないまちをつくるため、センターごとに様々な取組を行っています。

## 【現在の取組】

### ①地域福祉

高齢者ふれあいデイサービス事業や貯筋体操など高齢者の介護予防・健康増進の取組



人権強調月間イベント  
「ひゅーまんin theあーす」  
(下六人部会館)

### ②地域交流

文化教養教室の開催や文化祭などによる世代間交流の取組



高齢者ふれあいデイサービス  
「ニコニコくらぶ」の様子  
(堀会館)

### ③人材育成

「差別を許さない人材育成基本計画」に基づく園児・児童・生徒との交流や人権講演会などの取組



親子ふれ愛まつり  
「創作教室」の様子  
(南佳屋野会館)

### ④相談窓口

生活や福祉、就労などに関するあらゆる相談  
地域包括支援センターなど関係機関との連携、同行訪問など。



「貯筋体操」の様子  
(さわやか館)

人権ふれあいセンターの取組には、市内にお住まいであれば、どなたでも参加できます。  
施設によって取組の内容や時間が異なりますので、それぞれの施設にお問い合わせください。

連絡先	電話番号
堀会館	23-3927
南佳屋野会館	27-6009
下六人部会館	27-0194
さわやか館	38-0328
きらめき館	37-1311

※土、日、祝日を除く 午前9時から午後4時45分まで



にこにこ健康講座の様子（きらめき館）



# オリンピックを 人権の視点から

4年に一度の夏季、冬季のオリンピック・パラリンピック。日本では過去に夏、冬2度ずつ開催しています。振り返ると、いろいろな場面が思い出されます。

オリンピックは人権と深い関わりがあります。近代オリンピックが作られたのは19世紀の末。世界で植民地争奪戦が行われていた時代です。そんな時、近代オリンピックの父と言われるフランスのクーベルタンは、右のようなオリンピック精神（※）を唱えました。

しかしながら、平和の祭典であるはずのオリンピックの歴史を振り返ると、決して平和で華やかな場面ばかりではありませんでした。

1968（昭和43）年のメキシコ大会でアメリカの男子陸上選手が表彰台の上で黒手袋をはいた拳を突き上げていた光景は私の記憶の中にはあります。しかし当時はそれをただ見ていただけで、何を意味するものであったのか理解していませんでした。それは黒人差別反対を意味するものであったこと、その選手はその後すぐに選手村を追放されたことを知ったのは随分後になつてからでした。1896（明治29）年の第1回アテネ大会では女性の参加は認められていなかつたこと。そして1964（昭和39）年の東京大会から約30年間、女性だけに性別検査が行われていたこと（女性の人権侵害にあたるということで1999年（平成11）年に中止される）。アパルトヘイト政策（人種隔離政策）をとっていた南アフリカ共和国は東京大会以降参加できず、アパルトヘイトが撤廃されるまで参加できなかつたこと等、オリンピックは様々な人権問題を抱えていたことを今回知りました。

今や世界のあらゆる施設で使用されているピクトグラム（文字や言葉ではなく、見ただけで分かる絵文字で情報を伝えるもの）。このピクトグラムをオリンピックで初めて、競技だけでなく施設や設備にも使用したのは1964（昭和39）年の日本（東京）夏季オリンピックの時です。言葉のバリアフリー化に貢献したといえます。今年はあれから60年です。

この時の東京オリンピックで印象に残る映像はいろいろありますが、なぜか「開会式」と「閉会式」は特に印象的でした。10月10日、晴天の下の開会式。音楽に合わせた一糸乱れぬ入場行進。「いよいよこれからオリンピックが始まる」という雰囲気がとても強く感じられるものでした。そして熱く激しい競技がすべて終了して一転、和やかで、笑顔があふれ、肩を組み、踊り、歌い、国の違いは関係なく選手同士が一緒に記念写真を撮る姿……。選手、役員の全員が競技の緊張から解き放たれ、とてもリラックスした雰囲気の中での閉会式。そこには国境も人種や性別、言葉の壁もなく、スポーツを愛する世界のトップアスリートたちが互いの健闘をたたえあい、交流する場となっていました。

競技における白熱したメダル争い同様に、オリンピック、パラリンピックをとおして平和や国際交流、異文化理解などが深まり、多様性を尊重する人権感覚が一層育つことを期待したいものです。

（※）オリンピック精神  
　　スポーツをとおして心身を向上させ、文  
　　化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、文  
　　化・友情、連帯感、フェアプレーの精神をもつて、文  
　　平和でよりよい世界の実現に貢献すること。



# 惇明小学校の人権教育

## 学校教育目標

### 一生懸命に学び合い、共に伸びていく児童の育成

合い言葉：「一生懸命」「想像力」「なりたい自分になる」

#### 1人1人が輝くために

##### ○惇明あいさつ運動

あいさつ委員会を中心に一人一人と心をつなぐあいさつを広げようと校門や教室であいさつを届ける活動を行っています。

##### ○なかよし班活動

異年齢の活動として、なかよし班遊びや運動会の応援などに取り組んで他学年でのつながりを深めています。



モーニングタイム（8:30～8:40）

月	火	水	木	金
MIM	読書	MIM	読書	まるぐらん

- 8時30分までに、自分の席にすわり10分間読書をします。
- 週に1回、まるぐらんをします。

クラスタイル（13:25～13:35）

月	火	水	木	金
計算	ことば・読み	にこにこ	計算	ひらがな・漢字

- チャイムと一緒に学習が始まられるようにそうじを終わらせましょう。
- 使ったプリントはファイルにとじていきます。

毎日 こつこつ 積み重ね

#### 学力の充実

##### ○モーニングタイム・クラスタイル

朝の時間の10分、掃除後の10分を全学年で基礎学力補習の時間とし、プリントや読書、タブレットを活用しての学習に取り組んでいます。

##### ○図書ボランティアさんによる読み聞かせ

毎週木曜日の朝読書の時間は「惇明ともだちや」さんによる読み聞かせがあり子どもたちは楽しみにしています。

##### ○丘児童センター見学

3年生では地域の施設の見学をして公共施設の役割や、地域の方の願いについて学習します。



#### 地域との交流



#### 人権学習

##### ○人権旬間

全学年「いいところメガネ」の取組を実施し、自分や友達のいいところを見出す取組を行っています。

##### ○人権学習・人権講演会

学年に応じた人権学習を行います。人権講演会では、ネット上での人権に関する危険性について学びました。

##### ○校内人権研修

春休み・夏休みに職員による人権研修を実施しています。

# 三和学園の人权教育

## 学校教育目標

### 一人一人の可能性を引き出し、未来を描く児童生徒の育成

〈目指す児童生徒像〉 「夢を語る子ども」

○学びへの意欲が高い(知) ○自他を尊重できる(徳) ○心身を鍛える(体) ○将来を考える(知恵と創造)

#### 人权學習の充実

- 人权學習の公開  
(保護者、菟原児童館など地域の関係機関、三和こども園、福知山高等学校三和分校)
- よりよい學習にむけた校内研修
- 9年間を見通した全体計画、学年年間指導計画の作成
- 教職員研修 (菟原児童館との連携)



#### 学力充実と進路保障

- 補充學習
- 級別テスト、マス計算など基礎学力定着のための取組
- 家庭學習習慣定着の取組 (チャレンジノート、小学生もかしこくなっちゃおう週間)
- 学力テストの分析、活用
- 各種検定試験の実施

#### 人权尊重を基盤とした環境づくり

- 小中合同委員会での取組
- 全校遊び
- 小学校異年齢班での活動



#### 保護者・地域等との連携

- PTA人權講演会
- 三和創造學習 地域での体験學習
- 読書ボランティアの読み聞かせ



# みんなでつくるう 人権尊重のまち 福知山

2023年4月「福知山市人権尊重推進条例」「第4次福知山市人権施策推進計画」を施行しました。これらに基づき、全ての人の人権が尊重された社会づくりを進めています。

わたしたちは

『一人ひとりの人権が尊重される共に幸せを生きるまち福知山』  
をめざします！

## みんなが安心して相談や話し合いができるまち

2022年度に実施した人権に関する市民意識調査では、約63%の人から「人権侵害にあっても誰にもどこにも相談をしない」という回答がありました。人に話をするにはまず、安心して話せる風土づくりが大切です。安心・安全に相談できる機会を設けたり、みんなが平等に話し合える場づくりや人材育成を進めます。

## だれもが人権について学び合えるまち

新型コロナウイルス感染症の影響により、人と直接出会う機会が減少したこと、DV相談件数の増加やインターネット等による匿名の差別書き込みの増加がありました。社会の変化に合わせて人権問題も大きく変化しています。日々の人権問題についてそれぞれが関心を持ち、学び合える場をつくっていきます。

## 人権尊重のために市民、事業者、市が協力できるまち

人権尊重のまちをつくるためには、市民、事業者、市の協働がかかせません。それが人権尊重の視点をもって、生活、事業活動、施策の実施をする中で互いに協力し、みんなが共に幸せを生きる共生社会ふくちやまをつくっていきましょう。

## 人権尊重のまちをつくるために それぞれの場所からできること…

### 市民



- ・どのような場面においても差別、いじめ、虐待などの人権侵害行為をしない。
- ・人権尊重のため、自分に出来ることから始める。  
人権講座に参加したり、人権侵害行為を見たり聞いたりしたときに、「してはいけない」と声を掛ける。



### 事業者

- ・事業活動を行う上で、あらゆる差別の解消に取り組む。対外的な事業活動とともに、差別のない公正な採用や人事を行う。
- ・人にやさしい商品やサービスを提供する。
- ・職場で人権研修をして安心して話せる風土づくりに取り組む。



### 市

- ・人権尊重のまちづくりを総合的かつ計画的にすすめるための体制づくりや事業を展開する。
- ・市民のみなさんが安心して相談したり話し合ったりできるまちづくりを進めるため、講演事業や相談事業を行う。

# ＝第4次福知山市人権施策推進計画の3つの基本施策＝

第4次福知山市人権施策推進計画は、『人権文化の創造と「共に幸せを生きる」共生社会の実現』を基本理念として、条例と一緒にスタートしました。この計画は、柱として3つの基本施策を定めています。

## ほ ご きゅうさい 保護・救済

- ◇人権侵害を見逃さない体制づくり
- ◇安心して話し合える風土づくり
- ◇複雑多様化する人権問題に的確に対応するため、相談体制の充実や人権侵害に対応する連携を強化

## きょうどう し えん 協働・支援

- ◇人権尊重の取組の計画段階から市民・NPO・事業者等が参加できる仕組みづくり
- ◇人権侵害を受けた当事者からの意見を踏まえ事業を検討
- ◇人権施設の事業の充実

## じん けんきょういく けい はつ 人権教育・啓発

- ◇あらゆる世代に向けた人権教育・啓発や新たな手法の実施
- ◇人権教育・啓発活動に取り組むリーダーの育成
- ◇地域との共生のため、市民団体・大学等との地域連携の取組強化

基本理念の実現のためには、さまざまな人権問題の解決に向けた取組が必要となります。

一人ひとりがかけがえのない存在であることを認識し、誰もがそれぞれの個性や違いを認め合い、障害の有無、年齢、性別、出身、国籍などによって排除されることのないまちづくりのため、一人ひとりが人権問題について「学び、気づき、行動する」ことができる福知山をめざしていきましょう。

## その気持ち、 話してみませんか？

つらいときや悩んだとき、だれかに自分の気持ちを話すことで安心できることがあります。

つらいことや悩み、困りごとがあるときには、人権推進室までお気軽にご相談ください。秘密は厳守されます。

福知山市人権推進室 0773-24-7021

本啓発紙「That's Right！第31号」を読んでみて、感じたご感想・ご意見をお聞かせください。また、標語応募や人権について感じていることがあれば、ご記入ください。

ご意見・ご感想・標語など

ありがとうございました。よろしければ、情報をお聞かせください。

ご住所

お名前

いただいた情報は、福知山市個人情報保護条例に基づき、適切に処理します。

# ◆◆◆◆◆啓発ビデオ(DVD)のご案内◆◆◆◆◆

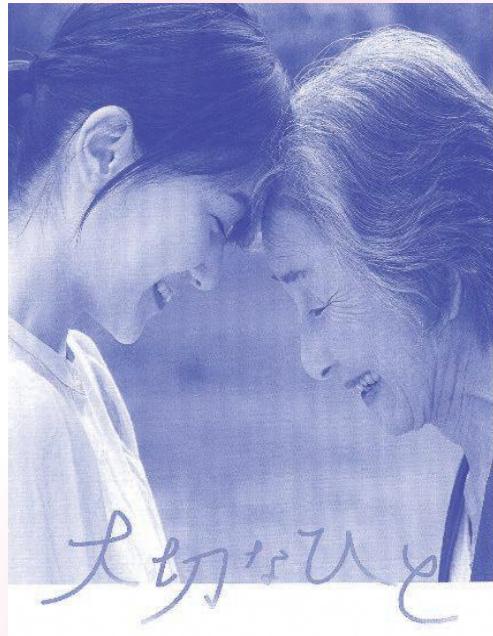
福知山市地域振興部人権推進室では、皆さんが職場や地域で自主的な人権学習をすすめていただくための啓発教材(ビデオ・DVD)の貸出をしています。さまざまな人権問題をテーマとした教材を用意していますので、ぜひご活用ください。

## ★タイトル『大切なひと』(DVD 34分)《令和5年度作品》《企画:兵庫県人権啓発協会》

### 企画のねらいとあらすじ

現代社会におけるインターネットは利便性が高く、SNSや動画投稿サイトなどをとおして自由に意見表明することができるのが特徴です。一方で、インターネット上では他者からの評価が自身の評価と誤認し、部落差別・外国人差別といった偏見や差別を助長するような情報を発信する行為が見られます。

ある日愛依は、大学の友人の大哉が投稿した画像がバズったと聞きますが、その動画とは友人の光星からの助言で作られた、かつての被差別部落を訪れ、過激な編集を施したものでした。増え続ける再生回数に喜び、次々に同じような動画をアップする大哉と光星。コメント欄には差別を煽る書き込みが連なっていました。複雑な気持ちで動画を見ていた愛依は、そこに映っている家に見覚えがあることに気づきます。



63円切手  
をお貼り  
ください

6200035

福知山市字内記100  
福知山市役所内

福知山市地域振興部人権推進室 行

## 人権と平和に関する 標語の募集

- 作品内容：人権と平和に関するもの。
- 規 格：募集様式は自由。  
作品には住所、氏名を記入してください。  
標語は1人3点以内。
- 募集期限：令和6年9月25日(水)まで
- 応 募：本誌の印刷ハガキ(左紙)をお使いください。
- そ の 他：応募者への記念品はありません。

★押しつけない 自分の普通と あたりまえ  
★かけぐちは ウイルスよりも おそろしい  
★武器でなく 持つのは感謝と 思いやり  
★豪雨のあと 感じた人の あたたかさ  
★SNS 心なき言葉に アラートを

(令和5年度小中学校保護者作品より)